

索できるページを開
設しました。ご活用
ください。
(熊本県立大学の「地
域連携学生研究制
度」の成果の一つで
す。)



検索ページ
QRコード

※現在募集中の通年募集団地につい
ては、これまで通り申込受付を行いま
す。

(市営住宅課 ☎328-2461)

「土木の日」土木の体験会

日 11月18日(土) 午前10時～午後3
時 場 水前寺江津湖公園(広木地
区) 内 11月18日は「土木の日」で
す! 重機乗車、測量やもの作りなど
「土木」を体験しませんか。乗って、
作って、学べる体験会
です。



詳しくは、土木の日
熊本実行委員会ホーム
ページへ。

(技術管理課 ☎328-2543)

しごと・経済

熊本市職員採用試験(看護師)

期 12月9日(土) 場 熊本市民病院
内 病院で働く看護師(正職員)の募
集 ①看護師の免許を有する方②昭
和53年4月2日以降に生まれた方③
実務経験が2年以上ある方 定 30人程
度 申 申込期間は10月
10日(火)～11月30日
(木)です。



詳しくは、市民病院
ホームページへ。

(病院局事務局総務企画課 ☎365-1711)

優良企業多数参加!!

くまもと都市圏 合同就職説明会

オンラインで開催します。求職者は、
顔出し不要、入退場自由、誰でも気軽
に参加できます。

日 11月23日(祝)～24日(金) 午前
10時半～午後4時半(予定) 内 約30

社の地場企業が集結する就職説明
会 ①一般の転職希望者、求職中の方
令和6年3月卒業予定者

詳しくは、特設Web
ページ (https://
kumamoto-online.
jp)へ。



(雇用対策課 ☎328-2377)

「小学生元気塾」の参加者募集 無料

日 12月9日(土) 午前10時～正午
場 流通情報館研修室 題 「ゲーム感
覚で学べる経営シミュレーション」
師 本郷 誠さん(中小企業診断士)
定 20人(先着順) 申 11月24日ま
でに電話(☎377-2091)で流通情報
館へ

(商業金融課 ☎328-2424)

「熊本元気塾」の聴講生募集 無料

日 11月15日(水) 午後4時半～6時半
場 流通情報館5階501研修室
題 「くまもと発の材料革命Ⅲ～先進マ
グネシウム国際研究センターの取組み
とKUMADAIマグネシウム合金の最近
の動向～」 師 河村 能人さん(熊本大学
先進マグネシウム国際研究センター長)
定 100人 申 11月13日(月)
までに電話(☎377-2091)またはホ
ームページで流通情報
館へ



※「熊本元気塾」の会員
も随時募集中です。

(商業金融課 ☎328-2424)

障害者法定雇用率の引き上げ について

令和6年4月から2.5% (40人ごと
に1人)、令和8年7月から2.7% (37.5
人ごとに1人)の雇用義務が生じます。
障害者の募集、雇用管理等に関する
ご相談はハローワークまで。

ハローワーク菊池 ☎0968-24-8609

(北区植木町の事業所 ※1)

ハローワーク宇城 ☎0964-32-8609

(南区城南町・南区富合町の事業所
※2)

ハローワーク熊本 ☎371-8609

(※1※2以外の事業所)

(雇用対策課 ☎328-2377)

長期療養者への 就職支援のご案内

無料

ハローワーク熊本では、がん、糖尿
病、肝炎により長期療養しながら仕事
探しをしたい方の就職支援を行う専
門窓口を設置しています。

○治療と仕事の両立に悩んでいる

○病状や体力に合った仕事を見つけ
たい

などの悩みや不安を専門の就職支援
ナビゲーターに相談できます。医療機
関と連携して支援しており、在職中
の方の相談も可能です。

問 ハローワーク熊本
(☎371-8262)

詳しくは、市ホーム
ページへ。

(医療政策課 ☎364-3186)

パワーポイント講座

無料

時間や場所にとらわれない働き方、
オンラインで仕事ができるようになる
ためのスキル習得支援講座です。パ
ワーポイントで企業向け資料作成、ブ
ラッシュアップ方法までを習得しま
す(託児あり)。

日 11月29日(水)・12月6日(水)・13
日(水)・20日(水) 午後1時～3時(全
4回) 場 男女共同参画センターはあも
にい ①市内に住む方、テレワークを
始めたいと考えている方、スキルア
ップして仕事につなげたい方、パワ
ーポイントがインストールされたイン
ターネット接続可能でメール受信が
できるパソコンを持ち込み可能な方

定 15人(抽選) 申 11月10日(金)ま
でに申し込みフォーム(https://
forms.office.com/r/V3h8cmJ7jc)
またはQRコードか

ら 問 みらい株式会社
くまもとファロール
(☎241-9481)

(雇用対策課 ☎328-2377)

講演会・相談会

「特発性拡張型心筋症・肥大型心筋症」 医療講演会・相談会

無料

日 11月18日(土) 午後1時半～3時半
場 ウェルパルクまもと3階すこやか
ホール 内 心疾患系難病の診断と最近
の治療についての講演と医療相談
師 高潮 征爾さん(熊本大学病院 循
環器内科医師) ①患者、家族、支援者
定 50人 申 前日までに電話(☎364-
3300)かメール(iryouseisaku@
city.kumamoto.lg.jp)で申し込み

(医療政策課 ☎364-3300)

歴史サロン花畑 「歴史談話室」

無料

日 12月12日(火) 午後2時～4時 場 歴
史文書資料室(住友生命ビル4階)

内 歴史への疑問や読めない古文書・
掛け軸などの相談 師 猪飼 隆明さん
(大阪大学名誉教授)、森山 秀吉さん
(元熊本大学教授)、松崎 範子さん(肥
後医育ミュージアム研究員)、柳田 快
明さん(熊本中世史研究会代表)、林
孝子さん(熊本県漢詩連盟常任理事)

定 12人(先着順)

申 11月15日(水) 午前
10時から電話で申し込
み

(歴史文書資料室 ☎328-2038)

歴史サロン花畑 「歴史講座」

無料

日 11月28日(火) 午後2時半～4時
場 桜の馬場城彩苑総合案内所2階多
目的交流室 題 横井小楠の暗殺 師 猪
飼 隆明さん(大阪大学名誉教授)

定 60人(先着順) 申 11月13日(月)
～26日(日)までに、電
話(☎334-1500)また
はホームページ
(higomaru-call.jp)で
ひごまるコールへ

(歴史文書資料室 ☎328-2038)

熊本県専門8士業合同無料相談会

日 11月23日(祝) 午前10時～午後4
時 場 テトリアくまもとビル9階くま
もと県民交流館パレア会議室(中央区
手取本町8-9) 内 法律、登記、境界、不
動産の価格、官公庁への申請、年金、経
営、労働、税金、会計などの専門士業の
相談員が応対

申 11月16日(木)ま
でにホームページ
(https://kumaben.
or.jp/)へ 問 熊本県弁
護士会(☎325-0913)

(広聴課 ☎328-2075)

都市政策研究所 第36回講演会

無料

日 11月22日(水) 午後2時半～4時半
(午後2時開場) 場 国際交流会館6・7
階大ホール 題 「熊本における農業・農
村の多面的機能」 師 田中 裕人さん
(東京農業大学国際食料情報学部教
授) ※都市政策研究所からの研究報
告も予定。定 200人(先着順) 申 11
月6日(月)から電話(☎334-1500)ま
たはホームページ(higomaru-call.
jp)でひごまるコールへ

※講演会後、意見交換
会(近隣飲食店、会費
2,000円)開催予定。

(都市政策研究所 ☎328-2784)

委員募集

熊本市病院事業運営審議会

内容 本市病院事業の運営に関することなどについて意見を聞くための委
員を募集します。

任期 令和6年1月1日から2年間

対象 市内に住むか通勤・通学する18歳以上の方(本市議会議員または本
市職員(会計年度任用職員を含む。))でない方。

定員 1人(小論文・面接による選考)

詳しくは、市ホームページ・市民病院ホームページまたは病院局事務局総
務企画課(☎365-1711)へ。

家庭ごみの排出量 1人1日あたり 令和5年度(4～8月) 444g(前月比 -2g/目標 403g)
(廃棄物計画課 ☎328-2359)

生活用の水使用量 1人1日あたり 令和5年度9月 230L(前月比 +1L/目標 210L)
(水保全課 ☎328-2436)

日=日時 期=期日、期間 時=時間 場=場所 内=内容 題=演題 師=講師 出=出演 対=対象 定=定員 費=費用 持=持参物 申=申込 問=問い合わせ先

広告

ハンセン病元患者のご家族へ ～対象となる方々に「補償金」を支給します～

○この補償金は、国が、誤った隔離政策により、元患者のご家族の皆様にも多大の苦痛と苦難を強いてきた
ことを心からお詫びし、その精神的苦痛を慰謝するためのものです。
○請求に関する情報が、請求から受給まで、請求者及びその指定する者以外に知られることが無いように
配慮しています。
○秘密は守られますので、まずは、お電話でご相談ください。不安なお気持ちやご質問にも丁寧に答えます。



厚生労働省
補償金相談窓口

電話番号 03-3595-2262

受付時間 10:00～16:00(月曜日から金曜日。土日祝日、年末年始を除く。)

ハンセン病問題を正しく理解し、偏見や差別のない社会の実現を目指しましょう。

ハンセン病 厚労省 検索



対象者	(ア) 配偶者(事実婚も含む) (イ) 親、子 (ウ) 親・子の配偶者及び 配偶者の親・子等	補償金額 180 万円
	(エ) 兄弟姉妹 (オ) 祖父母・孫 (カ) 祖父母・兄弟姉妹・孫の 配偶者及び配偶者の祖父母・ 兄弟姉妹・孫等 (キ) 曾祖父母、ひ孫、おじ、 おば、おい、めい	補償金額 130 万円

※同居など一定の要件が必要な場合があります。